

各村合計	四五、六六
千葉郡	八四、一〇七
蘇我町	四、三三〇
檢見川町	七、七七一
幕張町	六、七六六
津田沼町	二、九四一
大和田町	三、三三三
各村合計	五〇、二二〇
東葛飾郡	三三〇、八七三
浦安町	一〇〇、〇〇〇
行徳町	七、七六一
船橋町	二九、二六三
中山町	五、三三八
八幡町	四、五七七
市川町	一六、五三七
松戸町	九、六五五
小金町	二、八三〇
流山町	四、八六七
野田町	一八、〇九〇
關宿町	二、八六六
我孫子町	四、九四五
布佐町	二、三三三
各村合計	一〇三、六四九
印旛郡	一五、七三三

質疑應答

白井町	二九、九
佐倉町	七九、三
酒々井町	四、三七六
八街町	二、三六一
大森町	三、五五五
木下町	三、四二二
安食町	四、七六七
成田町	八、三三
各村合計	八八、二七〇
香取郡	一八、五五九
滑河町	二、二二
神崎町	二、六七七
佐原町	一六、四六二
香取町	四、二二六
小見川町	六、〇八〇
府馬町	三、二二〇
栗源町	四、六六六
多古町	六、四七七
笹川町	三、七三三
各村合計	八八、九九〇
海上郡	九〇、五九三
本銚子町	二九、三三
銚子町	二一、七三三
西銚子町	四、四三三

旭町	七一、四〇
飯岡町	六、二八一
各村合計	四、六五五
匝瑳郡	四三、一〇〇
八日市場町	七、〇六九
各村合計	三六、〇三二

質疑應答

問 マツキーの所在地を承りたし(鳥羽MT生)

答 マツキー(伊 Macchie 佛 Maguis 又は M. Kis)は地中海沿岸、西班牙の大部、コロンカ島などに分布して居る群落であるが、海濱と特別な關係があるのではなく、該地方の氣候、状態と聯關して出來た群落である。地中海地方は冬は雨が多いが夏の暑い時に雨が降らぬから、植物の發育は主として春の間に行はれる。草には夏の間球根で潜んで居るものも少くない、灌木や木は夏の間葉が萎れぬ様に硬くなつて居るもの(コルクがし、もちがし、カリーブのき其他)もあり又葉を無くし莖で同化作用を營んで居るもの(れだま、なぎいかだ等)もある。匂の強い植物も多い。兎に角く葉其他緑な器管の硬いものが多いから斯様な群落を硬葉林叢と呼んである米國加州のシヤツパラも之に類して居り、アフリカの南端濠洲の東海岸にも同様な氣候に支配せられた硬葉群落がある我國は雨が多いから斯様な群落は逆も見られない。多少葉の堅い植物もあるが所謂硬葉群落とは比較にはならない(KK)

問 近日點と遠日點と何故に冬至と夏至とが一致せざるか(岩見澤、櫻坂)

答 夏至點とは地球から見た太陽運動の軌跡(即ち黃道)面にて春分點から東の方に九〇度距つた點です。所が地球の赤道面と黃道面とは二十三度半程傾き、その上地球が赤道の方に膨れてゐるため、この隆起部が月や太陽や遊星の影響をうけ、春分點が毎年約五〇・二秒だけ黃道上を西に向つてずれます、つまり二五、八〇〇年に黃道面を一廻轉する譯です。また近日點も黃道上に固定した點なく一年に約一二秒だけ分點移動と反對方向に動きます、従つて一〇、八〇〇年に軌道を一週します、これは地球全體に對する他の遊星の影響に基づくのです。それ故に一般には近日點と夏至點とは一致させぬ。遠日點と冬至點の關係も之と同じです。北半球では夏至の頃地表面が太陽熱の直射をうけて暑くなり、冬至の頃それを斜にうけて寒くなります。従つて現在のように丁度一月一日頃即ち夏至よりも冬至近くに地球が近日點にあるときは太陽には近くとも受ける太陽熱が少いために寒いのです。

(秋葉)

問 ロカルノ Locarno (文檢)

答 西歐保障條約なるものが、一九二五年二月に交渉が開始され十月十六日このロカルノで調印を見たので世界的の名を得た所、英のチャンバレン、獨のストレーゼマン、及佛のプリアン三氏の努力興つて力ありと稱せられたこの條約は、戦後も依然として存続した聯合國と中欧諸國との相互の敵愾心を排除し、西歐の國境に關するベルサイユ條約の規定を裏書きしかつて北歐中欧西歐に亘り各國相互の關係を新しい基礎の

上に築き直したのである、このロカルノ條約を締結した諸國は將來戦争を廢し國際紛争は之を仲裁々判によりて處理すべきことを約したので、この點ロカルノ條約の重大な事相である、しかし英國及獨逸の現状でこの理想が將來に有効に行はれ得るや否やは明でない、さてこの重大なロカルノ條約を結んだ土地は實に瑞西の中でアルプスの南斜面、イタリーカントンにあつて Ticino 州の都會である、Maggiore と稱する風景の美しい湖水の北岸にあり、サンゴタル街道の一驛であつた。今はサンゴタル鐵道から支線が出てゐる、即ち Ticino 州の首府 Bellinzona から南西八哩湖畔の風景にふさはしい寺院や建築物に富んでゐる、海拔六八〇呎避暑の好地である、この湖水は大部分伊太利領に入つてゐる、昔はミラノ公領であつたのに、瑞西が勝利を得て獨立の時に併合したからである、人口五千内外の小都市である。